

WCPFC北小委員会の結果についての JF全漁連コメント

7月14日、WCPFC北小委員会が閉会した。

今回の小委員会において、太平洋クロマグロの新たな管理方式の導入と漁獲枠増枠等を強く期待していたが、メキシコの一方的かつ理不尽な提案により参加国の合意に至らなかったことに、我が国の関係漁業者は、驚きと怒りを覚えている。

水産庁をはじめ交渉にあたった政府のご尽力に敬意を表するものの、国内関係漁業者の窮状は待ったなしの状態であり、あらためて、年末の年次会合までの間、あらゆる機会をとらえ、増枠を含めた我が国主張の実現に向けた不断の努力を求めるものである。

2026年7月14日

全国漁業協同組合連合会